

山科教会ニュース

2022年 12月 第382号

主のご降誕を待ち望みましょう。
毎年同じように訪れるクリスマスに、いつも新しいキリストとの出会いがあります。
皆さまの心の中にイエスさまがお生まれになりますように。

司祭 菅原 友明

11月のトピックス

● 七五三のお祝い

11月13日(日)、教会に集う子ども達の「七五三のお祝い」を行いました。
この日のミサは、菅原神父様とともに子どもが奉仕する
ミサとし、多くの子ども達が協力してくれました。



菅原神父様の祝福とともに、祝別された千歳飴を一人一人に
プレゼントしました。皆様からの暖かい拍手に、チョッピリ照れた
様子でした。



● 堅信の秘跡

11月13日(日)、河原町教会で行われました
「京都南部地区合同堅信式」で、山科教会から
高以来 航君、福澤 義明君の2名が、堅信の
秘跡を受けられました。
この日の堅信式では22名の方が受堅され、
大塚司教様はじめ多くの神父様方から祝福を
いただきました。



河原町教会での合同堅信式



11月27日(日)『待降節第1主日』のミサでは、菅原神父様から祝福をいただき、教会からは皆様のお祝いとともに、プレゼントを贈りました。

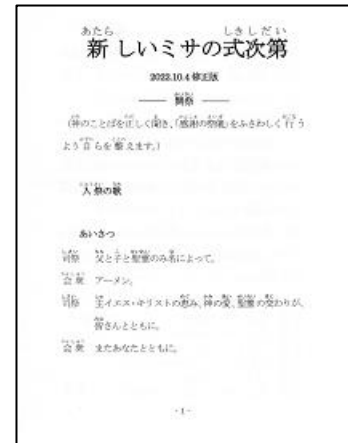


●「新しい式次第」でのミサが始まりました

11月27日(日)『待降節第1主日』から、「新しい式次第」でのミサが始まりました。皆様にお配りしました「新しいミサの式次第」の冊子を、予めよくお読みになっていただいたことで、大きな混乱もなくスタートすることができました。

菅原神父様からは、「44年間慣れ親しんだ典礼にとって大きな変化ではあるが、慣れるまでの間「新しいミサの式次第」の冊子を見ながら慎重に唱えることで、より噛みくだいて唱えることができる」とお話しをいただきました。

また、この日から、ミサの中で神父様、そして皆様と交わす「平和のあいさつ《主の平和》」が復活しました。



『評議会』からのお知らせ

<洛東ブロック司牧チームからのお知らせ>

☆『新型コロナウイルス感染症についての京都教区の措置(その11)』

『新型コロナウイルス感染症についての京都教区の措置(その11)』が発表されました。

新型コロナウイルス感染症は、感染拡大・減少を繰り返しておりますが、今後、①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いと消毒、④十分な換気を励行することを条件に、『ミサ等、集会を行うときの守るべき要件』を一部変更することに致します。

【変更点】

*コロナウイルス対策全般の⑤

参加者の間隔は、原則【座を一つ空ける】に変更します。

ただし、同一家族で複数の場合は、空ける必要はない。

*コロナウイルス対策全般の⑦

集会(講座、教会学校など)は、【2時間以内】に変更します。

*ミサ中の聖歌

ミサの聖歌は引き続き、全員一緒に歌うことは控えます。聖歌隊、先唱者が歌うことは可能ですが、十分な換気をし、マスクを必ず着用し、大声を避けてください。

引き続き、感染予防と対策に努めていただきますようお願いいたします。

<役員会、評議会からのお知らせ>

☆『主の降誕』ミサについて

今年も、『主の降誕』ミサでの密集を避けるため、12月24日、25日も『夜半のミサ』とし、何れかのミサにあずかっていただくようお願いいたします。

12月24日(土) 午後8時 瀧野神父様による司式

12月25日(日) 午前9時 菅原神父様による司式

※『主の降誕』をお祝いするパーティーは、行いません。

山科教会では、それぞれのミサの参加人数を把握するため、アンケートを行ないません。ご協力をお願いします。

尚、主日ミサに加え守るべき祝日(主の降誕の祭りと神の母聖マリアの祭日)のミサにあずかる義務は、すべての方を対象に免除されます。健康に不安のある方、外出に不安のある方は、これまで通り自宅でお祈りください。また、「ミサに参加」と回答された方についても、当日体調が優れない場合は、躊躇なくお休みください。「感染しない・感染させない」ため、皆様のご理解をお願いします。

☆教会維持献金の納付方法について

教会維持献金の納付については、次の何れかの方法で納付願います

1. ミサ・集会祭儀の際に、「教会維持献金納入袋」に入れて、聖堂入口の献金籠に入れてください。ご降誕祭、ご復活祭等に、一括して納めていただくこともできます。聖体訪問等ミサ・集会祭儀以外の時は、司祭館の郵便受けに入れてください。事故防止のため、門扉(外側)の郵便受けには入れないでください。
2. 銀行振り込み……京都銀行山科支店の指定口座にお振り込みください。口座番号等は財務部にお問い合わせください。申し訳ありませんが、振込手数料はご負担願います。
3. 現金書留……山科教会宛てに、現金書留でご送金ください。

銀行振り込み、現金書留の場合、全額を維持費とさせていただきます。内訳(維持費、一粒会等)が必要な場合、お支払対象期間を指定される場合は、お手数ですが、山科教会または財務部会計に、電話またはFAXでお知らせください。連絡先:075-581-0719、FAX:075-581-0760

☆『聖書と典礼』の郵送について

主日ミサへの参加義務は、引き続き免除されています。感染が心配 ということから主日ミサへの参加を控えておられる方で、『聖書と典礼』を郵送希望の方は、電話またはFAX(前掲)でご連絡ください。

★ 山科教会からの「お知らせ」は、毎週日曜日に更新されます。聖堂内のホワイトボードに掲示すると共に聖堂後方のテーブルにも置いてありますのでお持ち帰りください。

最新の情報は山科教会ホームページ(<http://www.cyamach.sakura.ne.jp>)をご確認ください。

また、京都教区のホームページ(<https://kyotodiocese.wixsite.com/website-1>)もご参照ください。



待降節

待降節は、神の子の第一の来臨を追憶する降誕祭のための準備期間ですが、終末におけるキリストの第二の降臨の待望へと心を向ける期間でもあります。

待降節第1主日にアドベントクランツの1本目のロウソクに火が灯されます。主日ごとに1本づつロウソクを灯して、主の降誕を待ちわびます。アドベントクランツの緑の輪は永遠を、リボンの紫は悔い改めと待望、赤はキリストの血をあらわし、ロウソクはキリストが世の光として来られる喜びを意味しています。

発行責任者

河原町・伏見・山科・桃山共同宣教司牧

洛東ブロック司牧チーム

編集:カトリック山科教会 広報部

住所: 〒607-8415

京都市山科区御陵中筋町3

TEL: 075-581-0719

FAX: 075-581-0760

URL:

2022年12月の予定

『主の降誕』ミサでの密集を避けるため、12月24日、25日とも『夜半のミサ』とします。
何れかのミサにあずかっていただくようお願いします。

日	曜日	教会暦	行事予定	※都合により日程及び時間の変更もあります
1	木			
2	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
3	土			回勅『兄弟の皆さん』 読書会 15:00
4	日	待降節第2主日	集会祭儀 9:00 Sr.テッシーのチーム	日曜学校、飾付け
5	月			
6	火			聖書を学ぶ会 10:00
7	水			
8	木			
9	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
10	土			
11	日	待降節第3主日	主日ミサ 9:00 瀧野神父様 ※ミサの前後に『ゆるしの秘跡』があります	日曜学校
12	月			
13	火			聖書を学ぶ会 10:00
14	水			
15	木			
16	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
17	土			役員会 15:00
18	日	待降節第4主日	集会祭儀 9:00 Sr.ロサ	日曜学校
19	月			
20	火			聖書を学ぶ会 10:00
21	水			
22	木			
23	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ 休みます
24	土	主の降誕(夜半)	祭日ミサ 20:00 瀧野神父様	
25	日	主の降誕(夜半)	祭日ミサ 9:00 菅原神父様	日曜学校
26	月			
27	火			聖書を学ぶ会 休みます
28	水			
29	木			
30	金	聖家族	祝日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ 休みます
31	土			
1/1	日	神の母聖マリア	祭日ミサ 9:00 瀧野神父様	

◆例会は、当面お休みします。

